## 副市長レビュー(春)調書

1 部局名 (課名)	こども家庭部				幼児教育・保育課)	
2 協議事項 (案件名)	待機児童解消に向けた保育士確保対策と認証保育所の質の向上について					
3 背景・現状 (現状把握できる 統計数値など)	①待機児童解消に向けなっている。既存施保育士の就業継続・ 「市内認可保育施設の H26 施設数 89 定 員 9,210 ②待機児童解消の一翼 保育の無償化の対象 高める必要がある。	設においても 離職防止対策 数と定員数の H27 106 11,201 を担う認証保	、定員に見 が必要とな 推移] H28 126 12,711 育所は、本	合った受入 つている。 H29 148 14,156 年 10 月か	H30 157 15,108 ら実施する	H31 166 15,658 幼児教育・
4 検討経過· 課題	①保育士確保策として、保育士再就職支援研修、保育士修学資金等貸付事業、保育士宿舎借り上げ支援事業を実施してきたが、安定した保育を提供するためにも更なる取組みが必要である。 ②現在の認証保育所に対する事業費助成の補助基準額は、H18の認可保育所の保育単価を基に H19 に定めたものである。					
5-1 方向性の 提案 (目指 すべき姿)	<ul><li>①保育士が働きやすい環境を整備することにより、保育士確保の促進、就業継続及び離職防止を図る。</li><li>②認証保育所の職員や利用児童の処遇改善により質の向上を図り、保育の受け皿を引き続き確保する。</li></ul>					
5-2 上記の方 向性決け に向する事 項(妥当性、 必要性、有効 性など)	① 保育需要が高まり、施設が急増し保育士確保が困難になるなどの環境の変化や、他都市の状況 ② 待機児童解消の一翼を担っている認証保育所の現状と幼児教育・保育の無償化における認可外保育施設のあり方					
6 結果	■提案どおり進める		具体的	的内容		
	□サマーレビューで審 □提案内容を一部見直					
	□□旋乗内谷を一部兒直□□再度、調査研究等を					
	□その他					
7 その他						